



いのちとくらしをまもる
防災減災



令和 4年 5月16日
中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
長 野 県

— 流域全体での水防訓練で意識向上を —

「令和4年度 天竜川上流総合水防演習」を開催します

本演習は、天竜川上流域における洪水被害、大規模土砂災害を想定し、流域治水の観点を踏まえ、消防団を始めとした水防関係機関、水防管理団体並びに一般住民が協力して複合型災害に対する防災体制を確立するとともに、水防技術の向上・伝承及び水防知識の普及と理解、水防意識の向上を図ることを目的としています。

1. 主 催

国土交通省中部地方整備局、長野県、岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村

2. 日 時

令和4年5月22日（日） 9：00～12：00

3. 場 所

【メイン会場^{※1}】長野県飯田市川路（天竜川右岸 JR飯田線川路駅近く）

【サテライト会場①^{※1}】長野県伊那市下新田（天竜川左岸 伊那市役所下流）

【サテライト会場②^{※2}】長野県諏訪市豊田（諏訪湖 武井田川水門）

※1メイン会場とサテライト会場①では一般向けの見学が可能です。

※2サテライト会場②では一般向けの見学を行いません。

4. 取材上の注意

本演習の取材に際しては、事前に登録が必要です。別紙「取材登録申請書」にご記入の上、5月18日（水）15：00までにメールまたはFAXでお申し込みください。

取材登録いただいた皆様は、5月20日（金）開催予定の水防演習の概要を説明する「メディア向け事前説明会」にご参加いただけます。演習本番の取材円滑化にご協力をお願いいたします。概要は以下のとおりです。

開催予定日：5月20日（金）10：00～

場 所：WEB会議方式

5. 同時配布

中部地方整備局記者クラブ、長野県庁会見場、飯田市記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、諏訪湖記者クラブ

6. 問合せ先

○訓練全般に関すること

国土交通省 中部地方整備局 河川部 水災害対策センター
建設専門官 舟橋 優（ふなはし まさる）

TEL：052-685-5117

○現地取材に関すること

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
副所長 加藤 博（かとう ひろし）
事業対策官 土屋 郁夫（つちや いくお）

TEL：0265-81-6415

○水防工法に関すること

長野県 建設部 河川課
企画幹兼課長補佐兼管理調整係長 春日 真由美（かすが まゆみ）
担当係長 阿部 仁志（あべ ひとし）

TEL：026-235-7308

「令和4年度 天竜川上流総合水防演習」

取材登録申請書

本演習を取材される方は、必要事項を記入の上、メール又はFAXでお申し込みください。メールでの申込みの場合、メール本文に以下の必要事項を記すだけでも構いません。

なお、取材登録された皆様は、演習の概要を説明する「メディア向け事前説明会」（5月20日（金）10：00～開催予定、WEB方式）にご参加いただけます。説明会に参加を希望の方は、「ご連絡先」欄にメールアドレスを必ずご記載ください。記載されたアドレスにWEB会議室情報をお送りします。

回答期限 令和4年5月18日（水）15時00分まで

1. 報道機関名 _____
2. 取材場所 メイン会場・サテライト①・サテライト②
3. 参加人数 _____
4. ご担当者名 _____
5. ご連絡先 TEL: _____
e-mail: _____
6. 事前説明会 参加する ・ 参加しない
7. 回答先 天竜川上流河川事務所 調査課

FAX番号：0265-81-6420

メールアドレス：cbr-tenjyochosa@mlit.go.jp

上記の内容が分かれば、メール（自由様式）による申込みも可能です。



令和4年度 天竜川上流総合水防演習

過去からまなび、災害から地域をまもる



モノクロ写真：昭和36年三六災害時の様子

令和4年
5/22日
9:00～12:00
小雨決行

メイン会場 長野県飯田市川路地先(天竜川右岸 天竜川総合学習館上流)
サテライト会場 長野県伊那市下新田地先(天竜川左岸 伊那市役所下流)
長野県諏訪市豊田地先(諏訪湖 武井田川水門 この会場では演習の見学ができません)

新型コロナウイルスの感染状況に応じて開催方法等が変更となる場合があります。詳しくはHPを参照ください。

演習状況を
**YouTubeで
Live配信します**
詳しくはHPを
参照ください

どなたでも
見学できます

主催 国土交通省中部地方整備局、長野県、岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村
協賛 全国水防管理団体連合会、(公社)日本河川協会、(公財)河川財団、(一財)河川情報センター、(一社)中部地域づくり協会
協力 気象庁長野地方気象台、国土地理院関東地方測量部、総務省信越総合通信局、陸上自衛隊第13普通科連隊、長野県警察本部、飯田警察署、飯田広域消防本部、上伊那広域消防本部、諏訪広域消防本部、日本赤十字社長野県支部、下伊那赤十字病院、飯田市川路水害予防組合、飯田市川路まちづくり委員会、NPO法人長野県砂防ボランティア協会、NPO法人天竜川ゆめ会議、(一社)長野県建設業協会、(一社)長野県南部防災対策協議会、(一社)長野県測量設計業協会、(一社)南信防災情報協議会、(一社)リバーテクノ研究会、(一社)日本建設機械施工協会、(公社)全国土木コンクリートブロック協会、(学)飯田女子短期大学、飯田OIDE長姫高等学校、天竜川総合学習館かわらんべ、中部電力株式会社飯田水力センター、中部電力パワーグリッド株式会社長野支社、株式会社飯田ケーブルテレビ、伊那ケーブルテレビジョン株式会社、飯田エフエム放送株式会社
後援 SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、エコーシティー・駒ヶ岳、エルシーブイ株式会社、信濃毎日新聞社、中日新聞社、長野日報社、南信州新聞社、市民新聞グループ、新建新聞社、建設広報協会、長野県河川協会、長野県治水砂防協会、下伊那土木振興会

訓練当日(令和4年5月22日(日)) 10:00頃 災害時緊急メールを配信します 携帯電話やスマートフォンが一同に鳴ります。ご注意ください。ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。対象地域は、飯田市・喬木村です。

お問合せは…国土交通省中部地方整備局天竜川上流河川事務所 TEL 0265-81-6411

詳しくはHPをご確認ください。 HP: <https://www.tenjo-suibo.jp>



5月は
水防月間です。



令和4年度天竜川上流総合水防演習

5月22日(日) 9:00~12:00

メイン会場 長野県飯田市 川路地先

サテライト会場 長野県伊那市 下新田地先

サテライト会場 長野県諏訪市 豊田地先

主な演習プログラム

- 9:00 開会式
- 9:20 演習開始の号令
演習想定
事前放流に関する情報
気象情報提供
災害対策本部の設置
合同記者会見
SNSによる情報発信
臨時災害放送局(FM臨災局)設置※
河川巡視による情報収集・小渋ダムからの情報連絡
ヘリによる調査依頼[美和ダム(仮想天然ダム)]
水防準備(土のう拵え)
災害対策本部体制の切替
防災エキスパートによる災害報告
水防工法① [洗掘防止対策] ●木流し工 ●シート張り工
中小河川の水位上昇に関する情報共有
ホットライン(危険水位+水衝洗掘+美和ダム緊急放流操作事前通知)
災害時緊急メール(エリアメール)、防災無線
率先安全避難者を活用した避難訓練
水防工法② [漏水防止対策] ●月の輪工
排水ポンプ車出動要請
水防工法③④ [越水防止対策・被災堤防応急対策]
●積み土のう工 ●改良積み土のう工 ●三角水のう工 ●大型積み土のう工
美和ダム緊急放流操作開始
ヘリによる被災状況調査
堤防決壊情報ホットライン
災害バイク隊による情報収集※
道路啓開※
UAVレーザースキャナー計測による被災箇所の3次元データの取得/
3Dスキャナー及び3D画像システムによる被災地計測
Ku-SATの設置(Car-SAT)※
ヘリによる緊急調査※
TEC-FORCE派遣
DiMAPSによる被害状況の報告
「浸水推定図」の提供
ドローンによる被災状況調査
UAV(無人航空機)による被災堤防計測
投下型水位計の投下※
11:00 排水ポンプ車による排水作業(メイン(飯田市)・サテライト(諏訪市)両会場で実施)
道路啓開
応急架橋
決壊堤防の荒締め切り
分解型・遠隔操作式重機の操作・照明車設置作業※
トリアージ・医療救護活動・被災者搬送
緊急物資の緊急空輸
モバイル市役所※
- 12:00 (終了) 閉会式

※はサテライト会場(伊那市)で実施

プログラムは予定であり、変更する場合があります。

会場案内



①メイン会場(飯田市)

長野県飯田市川路地先(天竜川右岸 天竜川総合学習館上流)
三遠南信自動車道 天龍峡ICより車で約10分



②サテライト会場(伊那市)

長野県伊那市下新田地先(天竜川左岸 伊那市役所下流)
中央道小黒川スマートICより車で約10分



③サテライト会場(諏訪市)

長野県諏訪市豊田地先(諏訪湖 武井田川水門)
この会場では演習の見学ができません

新型コロナウイルス感染拡大防止の対策に
充分配慮し演習を実施します。

マスク
着用



検温



手指の
消毒



ソーシャル
ディスタンス

